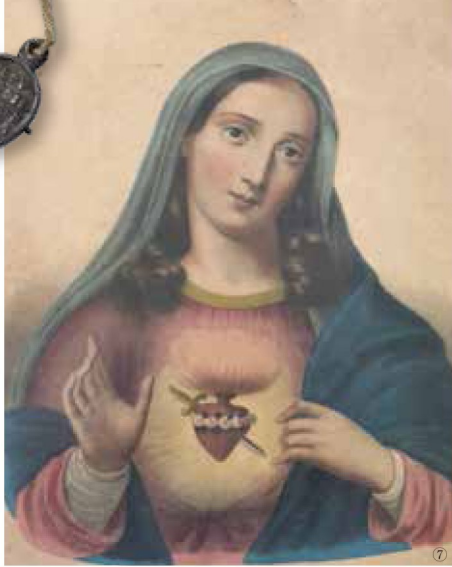
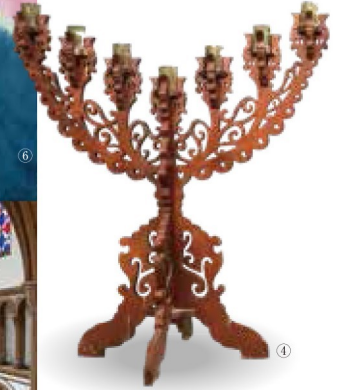


令和6年度「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」
保存活用推進事業

聖水と



教会堂展

— 中江ノ島をめぐるキリシタン信仰用具／黒島の教会堂建設の足跡 —

2025.2/21 FRI - 3/6 THU

開館時間 | 10:00 - 18:00 (最終入場 17:30) ※火曜休館 (2月25日 祝、3月4日 祝)

佐世保市博物館島瀬美術センター〈3階展示室〉
長崎県佐世保市島瀬町6番22号

入 | 場 | 無 | 料

- ①出土ロザリオ 黒島教会資料室
- ②お水瓶 平戸市生月町博物館・島の館
- ③メダル・コンタツの複合聖具 平戸市生月町博物館・島の館
- ④マルマン神父製作燭台 黒島教会資料室
- ⑤中江ノ島での「お水取り」行事 (画像提供 | 平戸市)
- ⑥お掛け絵(キリストの洗礼)用包み布 平戸市生月町博物館・島の館

- ⑦御絵「聖母マリアの汚れなきみ心」 平戸市生月町博物館・島の館
- ⑧黒島天主堂内観 (画像提供 | カトリック長崎大司教区)
- ⑨黒島天主堂の雨樋の装飾 黒島教会資料室
- ⑩メダル「福者ザビエル(裏面 福者ロヨラ)」 平戸市生月町博物館・島の館
- ⑪四君子文ビクシス(ナボリウム) 黒島教会資料室

令和6年度「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」
保存活用推進事業

聖水と 教会堂展

HOLY WATER & CHURCH



— 中江ノ島をめぐるキリシタン信仰用具／黒島の教会堂建設の足跡 —

12の構成資産から成る「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、17世紀から19世紀にかけての2世紀以上にわたる日本の禁教期に潜伏キリシタンがひそかに信仰を継承する中で育んだ独特の宗教的伝統を物語る物証として、平成30年(2018)7月に世界文化遺産に登録されました。本展では、その内の「平戸の聖地と集落」(春日集落と安満岳)・(中江ノ島)と「黒島の集落」の3つの構成資産に関連する資料を中心に紹介します。

平戸市の中江ノ島はキリシタンの処刑が行われた場所で、春日集落や生月島のキリシタンにとって、聖水を採取する「お水取り」の儀式を行う重要な聖地となりました。本展では「お水取り」の儀式等聖水に関連するものを中心とした生月島の信仰用具を展示します。

佐世保市の「黒島の集落」は、平戸藩の牧場跡の再開発地に開拓移住することによって、既存の集落と共存しつつキリシタン信仰の共同体を維持した集落です。本展では、島全体が世界文化遺産となった黒島の歴史と文化、そしてキリシタンが19世紀にカトリックに復帰・合流したのちに建設した教会堂を中心に紹介します。



佐世保市博物館島瀬美術センター〈3階展示室〉
長崎県佐世保市島瀬町6番22号

◎JR佐世保駅から徒歩約20分、バス約5分(島瀬町バス停下車)、タクシー利用約4分
◎MR佐世保中央駅から徒歩約5分
◎専用の駐車場はございませんのでご注意ください。

関連事業 ギャラリートーク (展示解説等を行います)

開催日 | 2月22日(土)、23日(日)、24日(月・祝)、3月1日(土)、2日(日)

開催時間 | 14:00～(30分～1時間を予定)

講師 | 2月22日(土) NPO法人黒島観光協会、それ以外の開催日は関係自治体職員を予定

主催 | 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用実行委員会
(長崎県・熊本県・長崎市・佐世保市・平戸市・五島市・南島原市・小値賀町・新上五島町・天草市・
宗教法人カトリック長崎大司教区・宗教法人カトリック福岡司教区・宗教法人おかげのマリア修道会・
NPO法人長崎巡礼センター ※事務局:長崎県文化振興・世界遺産課)

共催 | 佐世保市教育委員会

協力 | 佐世保市博物館島瀬美術センター

後援 | 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」長崎県世界遺産保存活用県民会議



当日
受付



⑫お水瓶 平戸市生月町博物館・島の館

⑬世界文化遺産「黒島の集落」

⑭黒島天主堂(画像提供)ババ外国宣教会

⑮世界文化遺産「平戸の聖地と集落」(中江ノ島)

⑯マルマン神父蔵書印「ローマ・ミサ典礼書」押印 黒島教会資料室

⑰お掛け絵「キリストの洗礼」 平戸市生月町博物館・島の館



世界文化遺産

長崎と天草地方の

潜伏キリシタン関連遺産

〈問い合わせ先〉

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用実行委員会事務局

(長崎県文化振興・世界遺産課 世界遺産班)

〒850-8570 長崎県長崎市尾上町3-1 TEL 095-894-3171(平日10:00～17:45)